

ナンバーワン！！の師団に！！

本年はワン！！ダブルな年に！！



司令部勤務者で実施した第1師団を象徴する富士山の人文字



年頭の辞を述べる師団長



訓練始めとして行った年頭走

師団司令部は1月9日、年始行事として師団長による年頭の辞、富士山を形取った記念撮影及び年頭走を実施した。年頭は「変化への確実な対応、スピード感、そして老婆心を持った業務遂行」を強調した。本行事は休暇気分を一掃して、新年への決意を新たに、団結の強化を図ることを目的に行われ、年頭走においては年男による気合いの入った掛け声とともに駐屯地を一周した。

司令部年始行事

季刊

頭号師団



発行元
第1師団司令部
総務課広報班

第1師団
Facebook



メールアドレス
Adminpr-1d@inet.gsdf.mod.go.jp

師団長要望事項

即動必遂
心技体の充実



1施大長の町長に対する状況報告



バケットの取付け作業を行う1施大

休暇間においても
即動必遂
山林火災災害派遣

1月3日、東京都西多摩郡奥多摩町で発生した山林火災に伴い、東京都知事からの災害派遣要請を受けた第1師団は、4日、奥多摩町との連絡・調整及び航空機への消火機材取付けなどを実施する第1施設大隊、映像記録を実施した第1通信大隊、第12ヘリコプター隊の支援を受けた第1飛行隊を派遣し、消火活動を実施して、同日、無事鎮火した。

第1普通科連隊

1月5日、連隊朝礼場において年頭行事を実施した。雲一つない快晴の下、1年間の訓練の無事を祈願する為、各中隊長、各科長、最先任上級曹長、副連隊長、連隊長の順で今年の目標を掲げ、達磨の目入れを実施した。



人文字で集合写真

また、営庭で各中隊対抗による3本綱引きを実施した。各中隊長の指揮により闘志あふれる闘いを見せた。結果は、第1中隊が優勝を勝ち取った。

連隊全員で円陣を組み
気合いを入れる町中連隊長

優勝を勝ち取った第1中隊



達磨の目入れをする町中連隊長



集合写真

1月連隊朝礼及び訓練始め
第32普通科連隊は1月9日、大宮駐屯地儀仗広場において、「1月連隊朝礼及び訓練始め」を実施した。1月1日付で3等陸曹に昇任した18名を紹介し、7名の年男は今年1年の目標等を述べた。その後32普連にちなみ32回の腕立て伏せを実施した後、連隊長を先頭に駐屯地外周を1周し、訓練始めは終了した。



32回実施した腕立て伏せ



抱負を述べる年男



連隊長を先頭に外周を1周

第32普通科連隊

第34普通科連隊

平成30年
訓練始めを実施

第34普通科連隊は1月9日、駐屯地内において「平成30年訓練始め」として団結走（駆け足）を実施し連隊の更なる飛躍を祈念した。

当日はあいにくの天候であつたが、連隊長を先頭に、武装した約1000名の連隊所属隊員が、2018年にちなんだ駐屯地内の2018mのコースを駆け抜けた。中隊毎に1月1日付で3等陸曹に昇任した隊員が号令をかけ、新年早々、霧を晴らすかのような気合いの入った掛け声を駐屯地中に響かせた。

最後は、グラウンドに大きな円陣を作つて集結し、連隊最先任上級曹長が音頭をとつて勝どきを上げ訓練始めを終了した。



最後は最先任が音頭をとり勝どきをあげた



山之内連隊長を先頭に駆け足する連隊本部



第1後方支援連隊

平成30年連隊始動

— 連隊年頭行事・訓練 —

第1後方支援連隊は1月9日、年頭行事及び訓練を実施した。

年頭行事では1月1日付で3曹に昇任した隊員の紹介、年男・年女の抱負発表、だるまの目入れを行った。今年も、連隊一丸となって「共に前へ進む」事を誓つて、連隊長を先頭に掛け声を駐屯地中に轟かせ駆け足を行った。



だるまの目入れを行う連隊長

第1特科隊

新年の目標を祈願

訓練始め

第1特科隊は寒風吹きすさぶ1月9日、恒例の訓練始め及び3曹任命行事を行い、訓練始めでは御神酒で火砲を清めた後、空包を使用した射撃連携訓練を実施した。隊長は「引き続き「任務の完遂」を統率方針として「即応・信頼」これを要望事項とし、皆もそれぞれ今年の目標をもって、1年間頑張ってもらいたい」と年頭の辞を述べ、今年1年の安全を祈願した。また、新任3曹7名は、早朝より地元の忍野村内を行進した。忍野村長をはじめ地域の方々の激励の中、全員が無事に駐屯地に帰隊し、任命書を授与され全隊員に向けて所信を表明し若い息吹を吹き込んだ。



隊長より任命書を手渡される新任3曹



訓練始めにて12門斉射をする特科隊

第1戦車大隊

新年の目標を祈願

訓練始め

第1戦車大隊は1月12日、新春の朝日に照らされた富士のふもとにおいて自衛隊協力会及びOB会等多くの来賓に御臨席を賜り年頭行事を実施し、隊員の士気高揚と団結強化を図った。

各中隊長が雄大な富士山に向かい今年の安全と任務達成を誓い、訓練始めでは偵察小隊が偵察行動により敵状を解明し、戦車中隊が射撃に任ずる部隊・機動に任ずる部隊として東富士演習場を駆け巡り、衛生小隊が第一線救護、戦車直接支援隊が戦車回収をそれぞれ実施して平成30年の訓練の幕を開けた。

また、祝賀会を実施して自衛隊協力会及びOB会等との懇親を図った。



敵に向け射撃する74式戦車



富士山を背に訓練始め



ダルマの目入れを行う大隊長

第1高射特科大隊

強靱な大隊を練成するため
平成30年、訓練を始動！

第1高射特科大隊は1月10日、駒門駐屯地において「平成30年訓練始め」を実施した。今年1年の安全を祈願するとともに「対空実射訓練検閲における要撃成功」「自衛隊記念日観閲式及び大隊訓練検閲における任務完遂」を誓った。



大隊長「年頭の辞」



装備品をバックに全員集合



本年1年の安全を祈願(神馬山神社)



集合写真

新年の目標を祈願

訓練始め

第1施設大隊は平成30年1月9日、大隊朝礼においてだるまの目入れを実施し、今年1年の無事と任務完遂を祈念した。また、訓練始め(駆け足)を実施し、士気の高揚と団結の強化を図り休暇気分を一掃した。

第1施設大隊



訓練始め(駆け足)



だるまの目入れをする大隊長

第1通信大隊

部隊の発展と隊員の安全を祈願

第1通信大隊は冬晴れの1月9日、練馬駐屯地体育館において、年始行事を実施した。

当初、大隊朝礼において「だるまの目入れ」を行い、各中隊及び大隊の目標達成を祈願した。引き続き、古来から1年の豊凶を占う神事である綱引き大会を実施し、隊員の士気高揚を図るとともに、今年1年間の部隊の発展を祈念した。綱引きに参加した本部管理中隊小泉3曹は「新年早々、いい汗をかきました。今年は良い年になりそうです」と話した。午後からは大隊長以下8名により平和台氷川神社を参拝し、部隊の安全と隊員及びご家族の健康を祈願した。



中隊対抗綱引き大会



安全祈願(平和台氷川神社)

新年の目標を祈願

訓練始め

第1偵察隊は1月10日、平成30年の開始に当たり、年頭行事及び訓練始めを実施した。年頭行事において隊長は、「各種事態へ万全を期すとともに訓練練度の向上及び各種事態対処能力を向上しなければならぬ」と平成30年の目標を示した。

訓練始めでは隊全員で練馬駐屯地から東京大仏を往復する(約6Km)持続走訓練を実施し休暇気分を一掃した。



東京大仏(写真:右上)のもと参拝する隊員



車両の安全を祈願



達磨の目入れを行い年頭の辞を述べる田辺隊長

第1飛行隊

新年の航空安全を祈念

年頭編隊飛行

第1飛行隊は1月9日、年頭安全行事を実施し、新年の航空不安全・事故0（ゼロ）を達成することを祈念して安全だるまの目入れやヘリコプター・車両のお清めを行った。また、翌10日には師団長による視察の下、UH-1J多用用ヘリコプター3機による編隊飛行訓練を実施し、東京スカイツリーから横浜ランドマークタワーを望む経路を飛行し、空中機動能力の向上を図った。

本年も、航空不安全事故及び事故の絶無を目指しつつ、任務に向けた練度向上により、強靱な飛行隊を練成していく所存である。



ヘリコプターUH-1Jによる編隊飛行



年頭安全行事の模様

第1特殊武器防護隊

新年を迎えて

第1特殊武器防護隊は新春を迎えた1月9日、年頭行事として千代田区にある遊就館を訪れた。昨年配属された隊員の中には初めて拝観した隊員もあり、先人の方々の偉大な功績を知ることにより、改めて国を守るという自衛隊の使命の自覚と任務の重要性を再認識した様子であった。

また同日行われた新年会では、隊長が本年は師団訓練検閲と自衛隊記念日観閲式を始めとする訓練及び行事が控えている重要な年であると訓示を述べた。傾聴した全隊員は、目標を達成すべく部隊一丸となつて日々邁進していこうと志を共にし、士気を高揚するとともに団結を一層強固にした。



遊就館の研修の様子



初めて拝観した伊藤1士(右)

第1師団司令部付隊

各人が新年の目標を設定



第1師団司令部付隊は1月9日、付隊長の年頭訓示を皮切りに訓練を開始した。付隊長は訓示の中で新年に当たり各人が目標を持つて行動することの大切さを述べた。

車両小隊は訓練始めとして、車両事故の未然防止を図るため全隊員で全車両のA点検を実施した。本年も各人は安全運転に留意し任務完遂していく所存である。

第1音楽隊

新年の目標を祈願

訓練始め

第1音楽隊は1月9日、年頭行事及び年頭訓練を実施した。

年頭の辞においては、昨年の教訓事項に基づき今年の統率方針を音楽隊長が全隊員の前で述べた。その後、隊員は各階級に分かれ曹士会同を実施、新年の抱負について話し合った。引き続いて年頭訓練に移行した。

音楽隊応援旗のもと、隊長を先頭に一致団結、駐屯地外周を走り今年1年の無病息災と団結の強化を祈念するとともに、演奏始めとして駐屯地成人式の合奏訓練を行った。



音楽隊長を先頭にした持続走



年頭の辞を述べる音楽隊長

CSMコーナー

謹んで新春の

お慶びを申し上げます。

第1師団

最先任上級曹長

准陸尉 阪田 幹夫



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す中、激動する時代の要請に的確に対応し、国家・国民の負託に応えるため、我々、准曹士一同は部隊活動の基礎となる団結・規律・士気を重んじ一人ひとりが組織の屋台骨としての自覚を持ち日夜精進して参る所存であります。

隊員ご家族の皆様をはじめ、関係諸団体並びに地域住民の皆様におかれましては今後とも変わらぬご理解とご声援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

第1飛行隊
山田曹長

第1特殊武器防護隊
熊畑曹長

第1師団司令部付隊
大森准尉

第1音楽隊
矢部曹長

第1戦車大隊
高見澤准尉

第1高射特科大隊
伊吹准尉

第1施設大隊
篠原曹長

第1通信大隊
千島准尉

第1偵察隊
吉成曹長

第1普通科連隊
田村准尉

第32普通科連隊
鈴木准尉

第34普通科連隊
若林曹長

第1後方支援連隊
端山准尉

第1特科隊
野口准尉

隊員家族投稿

第1師団司令部付隊
山口 努 2等陸曹
妻 友香



主人と知り合ってから約1年の交際期間を経て昨年7月7日に入籍しました。付き合っているときは主人の仕事が自衛隊だと知ってはいましたが、とくに気になることもありませんでした。

ですが、時折、地震を感じたときや、速報が流れたとき、Jアラートが鳴ったときなど、それまでの全ての会話や行動をやめ、テレビやインターネットからの詳細な情報の収集に集中する姿を見ていると「いずれ災害派遣がかかったときには主人はここからいなくなる、現場にかけつけるのだろうな」と感じました。

なにかあったときには、不安はありませんが、笑顔で送り出せるように心の準備をしていこうと思います。



32普連 曹長
菰田 弘康
3月13日付



1普連 准尉
櫻井 哲夫
2月27日付



1特 曹長
坂田 秀仁
2月13日付



32普連 曹長
船戸 立男
1月23日付



1特 准尉
橋本 和夫
1月14日付



1特 曹長
丸山 輝夫
1月1日付



1後支連 1佐
大井 俊哉
3月23日付



1普連 曹長
片寄 直行
3月7日付



1施大 1曹
藤澤 徳夫
2月19日付



1音 曹長
細田 訓
2月10日付



32普連 曹長
尾形 義弘
1月14日付



34普連 准尉
菅澤 輝雄
1月3日付



32普連 准尉
岡 正也
3月13日付



1後支連 曹長
佐藤 和弘
2月25日付



32普連 3尉
山川 和志
2月11日付



1普連 准尉
松崎 覚史
1月17日付



34普連 3尉
黒田 貴浩
1月12日付

※退官時の階級を記載しております。

ご退官心よりお祝い申し上げます。
新天地におけるご健康とご活躍を
お祈り申し上げます。

平成29年度4／四半期定年退官予定者

悩み相談 0120-1848-38
部外カウンセラー (内線8-31-2331)
部内カウンセラー (内線8-31-2257)
法律相談 (第1師団法務官) (内線8-31-2266)
倫理相談 (方面総監部法務官) (内線8-37-2520)
「うつ」隊員等のサポート 0120-834-939

お悩み相談